ワーキンググループの募集について

WG名：ユースケース/IFC研究WG

WG長：宮内芳維（所属：ONESTRUCTION株式会社 取締役CTO）
※buildingSMART International “Infrastructure Domain SC WG”
※buildingSMART Japan “IFC利用支援小委員会 委員長”

WG趣旨：現在、IFCによるデータ連携やデータ作成・出力について、日本語によるドキュメント整理は進んでおらず、特にユーザ目線での技術資料は殆ど無いに等しい。建築分野においてはIFCが建築確認申請において採用され、他技術においてもIFCは多数採用されており、土木業界においてもIFCがBIM/CIMの基軸になりうる。
しかし、現状、IFCのデータ運用においてはIFCの知識も必要であり、だれもが簡単に扱えるまでには至っていない。
そこで、当WGでは、ユーザ目線でのデータ連携や正しいデータ作成・データ出力方法を記述した技術資料を作成し、土木ユーザの多いCUGサイトを通じて発信する。CUGを通じた情報発信で、土木ユーザによるIFC活用を促進する。
WG活動を通じて、ソフトウェアメーカや国交省基準への問題提起・具体策の提示などを行う。

WG目標：土木分野でのBIMオーサリングツールによるデータ連携実現の為、ユーザの声を収集＆分析し、原因を整理する。
原因に対して、オーサリングツールでの対処方法の具体を技術資料として纏め、CUGサイトに公開する。
あくまでユーザ目線での振る舞いを意識し、プログラミングによる対処方法は検討しない。（e.g., IfcOpenShell等）

WG始動時期：メンバー決定後、2024年5月ごろから、2カ月おきに１回を予定。

WG活動方法：会議時間は１回につき最大2時間とし、基本的に、ZOOMでの開催とする。

© 2023 ONESTRUCTION Inc.

募集方法

募集人数：WG長を除く、先着6～8名程度

募集方法：CUGサイトにて、募集を行う。応募はWG長のアドレス（y.miyauchi@onestruction.com）に参画表明を送ること。
以下、申し込みフォーム
名前：
所属：
専門：
IFCを出力可能で、最も使用頻度の多いオーサリングツール：

募集期間：CUGサイトにて募集開始以降、２週間程度。

募集条件：① 土木実務において、IFCによるデータ連携をBIMオーサリングツールで実施した経験を持ち、課題を感じていること
② ワーキンググループ活動において、実際に手を動かし、ワーキンググループの活動に貢献出来ること。
③ BIMオーサリングツールを使用し、3Dモデルを作成出来ること。

特記事項：聴講のみでの参加はOKとする。ただし、ワーキンググループでの意思決定には参画出来ない。

© 2023 ONESTRUCTION Inc.

ワーキンググループ　開催スケジュール

時期	開催内容（予定）
2024年 5月	メンバー顔合わせ、技術資料公開についての同意取得、メンバーが感じる課題の具体を取り纏め
2024年 7月	課題の解決方法の検討①
2024年 9月	課題の解決方法の検討②
2024年 11月	技術資料の作成①
2025年 1月	技術資料の作成②
2025年 3月	技術資料の公開方法について、来年度の動きについて検討
2025年 5月	技術資料の公開、今年度スケジュールの決定

© 2023 ONESTRUCTION Inc.